

2016年(平成28年)1月5日 No.675

# 新年祝賀式での竹下社長挨拶要旨

2016年1月4日 竹下社長

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今年のスローガン「新生マルカ」の意味を、

- ① 昨年のスローガン「Go for 7070」で目指した70周年が決してゴールではなく、次の80周年に向けたスタートである。
  - ② 「新たな目標510」に向けて新しいマルカに生まれ変わる為に、我々自身が「新生マルカ」の主役として新たな自分を作り上げる。
  - ③ 自らが未知の領域に踏み込んで果敢に挑戦する気概を「やってやろう! やりましょう!」と声にして我々が自発的に発揮する。
- と新年度の初めにお話ししました。

年末の業務納めでは、「Go for 7070」の先にある「新たな目標510」を目指して、マルカキカイが発展を続けていく鍵は、全役職員が夢と希望を持ち、同じ座標軸で物事を捉え、考え、判断し、同じベクトルで「やってやろう! やりましょう!」と、自ら行動を起こす人間の集団になることであると話ししました。

今年は今まで以上に全員が一丸となり、ボトムアップとトップダウンの共存する経営にしてゆきたいと思います。

昨年は「乙未(きのと・ひつじ)」で、殻を破った芽がいよいよ伸び出すのが、抵抗に屈せず伸びていく中で、伸びるにまかせて繁茂が過ぎると暗くなる、世の中が乱れるという年であるとの話をしました。

今年は「丙申(ひのえ・さる)」です。「干の丙、支の申」のいずれれもが強い生命力・活力による「あき

らか・盛ん・伸びる」という意味を持つことから、昨年に引き続き成長発展する年になる。昨年の「乙」から更に陽気、活動が一段と伸びる、それぞれの分野において、ぐずぐずすることなく、積極的に活発にやっていかねばならないとされています。

今年の話は、オリンピックが8月にブラジル(リオデジャネイロ)で開催され、北海道新幹線が3月に開業します。一方で中華民国総統選挙、フィリピン大統領選挙、アメリカ大統領選挙の他、7月に日本の参議員選挙が行われるなど政治的・社会的に大きな動きが予想されます。

更に不安要因として、米国の政策金利引き上げ、中国経済の不安定化、欧州経済のギリシャ問題、中東情勢と難民問題などが大きな注目点です。世界経済にとって視界不良の状況が今年も続くと思われれます。

かかる環境の下で「Go for 7070」を完成させ、更に「新たな目標510」を必達させる為に、潮目を読み誤ることなく、あらゆる面で未知の領域に踏み込んで果敢に挑戦する「やってやろう! やりましょう!」の意気込みを、如何なく発揮して貰いたい。今年は皆さんの「やってやろう! やりましょう!」に大いに期待しています。

将来の80周年、90周年から振り返って、2016年がマルカ発展の特異点(シンギュラリティ)だったと言われる一年にしたいと強く思います。

# 今月のことば

乾 相談役

## ○ 語る愚者に聞く賢者

ビジネスに於いては、往々にして理屈で勝った場合に、実利で負ける場合が多い。理屈は一面では正しく、反論の余地もない場合が多いが、押し通せば最後に議論で勝っても実利で負けることになる。かつて上司から「商売は理屈で負けて、実利で勝て。」と教えられた。理屈を語る前に、人の意見をできるだけたくさん聞き、そのうちから良いところを積極的に取り入れて判断することが重要である。耳触りの良い話ばかりでなく、耳が痛い話や悪い話もしっかりと聞くことである。自分一人だけで判断しようとするれば、自分の狭い範囲から判断するので、良い結果を出せない。より良い判断には、多面的に見る必要がある。その為には多くの人から様々な話を数多く聞くことが、最良の道である。理屈を通して実利を失うことは愚かなことである。「語る愚者に聞く賢者」の意味をもう一度良く認識して実行しよう。

## ○ 失敗は成功のもと

失敗した時に、言い訳するのではなく、反省して問題点を改善することが大事である。例えば、プロ野球やその他のスポーツでも負けた時に、「明日頑張ろう」だけでは強くない。負けた直後に敗因を良く分析し具体的に改善することで、強いチームを目指すことができる。

大小に関係なく失敗は必ず起こる。失敗を恐れているは何もできない。数多く失敗を経験することは成長の糧となるが、何度も同じ様な失敗を繰り返すことは愚かなことである。失敗することにより苦い経験を生かして前進することで人は進化する。失敗の真の意味を良く理解して、失敗を前進に繋げよう。失敗することが、次のプラスに繋がる。考えた事が全て成功するとは限らない。謙虚に反省して失敗した原因を掴み、即改善に努めよう。

## ○ 運

仕事に於いても、人生に於いても、人には運が付きまとい、運に左右されることも多い。運があれば成功するが、運が無ければ成功しない。自然災害、日常生活の災難、人との出会い、事業の盛衰、病気や怪我等で運が良かった悪かったとの話を聞くことがあるが、そのような話を聞いた時に、人の運を意識させられる。成功は全て自分の力だと過信せず、好運があったからだと考えよう。毎回好運に恵まれることはない。運は万人に公平に行き渡るはずであるが、運によって成否が大きく分れる中で、好運がすぐ近くまで来ていたのに逃していることが多い。努力してこそ運も応援してくれる。努力不足の人には運も近寄らない。努力の差が運を呼び込む力の差を生む。人生で成功する運の強い人になる為に、常にくじけることなく努力を続けることが大切である。

# マルカの動き

## 12月

### 動き

12月 1日：新キャンペーンオープニング(訓示)  
 12月 7日：営業会議・マーケティング会議  
 12月 16日：創立記念日  
 12月 18日：期末賞与支給式・新規開拓者表彰式  
 12月 26日：業務納式

### 新入社

加納 敬司 業務部 部長 (12月1日付)

### 表彰

#### ◆ 殊勲賞

マルカ・メキシコ 営業部 副部長	小野田剛大
東京産業機械第二部 第二課	蛇石 真人
東京産業機械第二部 第二課	海原 良祐
大阪産業機械第一部 課長	丸山 真史

#### ◆ 一般表彰

##### 【ファイナンシャルプランナー二級】

財務部 課長	岡内 英紀
経理部 課長	岡村 浩明
経理部	大倉 智晴

##### 【基本情報技術者】

情報システム部	好崎 浩二
---------	-------

##### 【日商簿記検定三級】

経理部	安田 和弘
秘書室	安藤 優花

##### 【貿易実務検定C級】

建機輸出部業務	原 茉莉子
---------	-------

2015年度新規開拓賞・新人賞・情報提供貢献賞  
 各表彰式、期末賞与支給式を12月18日(金)  
 本社会議室にて実施しました。

#### ■ 新規開拓賞

[金 賞]	齊藤 正隆 東京産業機械第一部
	児玉 大貴 東京建設機械部
	黎 志勁 マルカ・広州
[銀 賞]	熊谷 了輔 東京産業機械第二部
	深水 亮 名古屋産業機械第一部 第一課
[銅 賞]	浅田 拓哉 マルカ・タイ 営業第一部
	森下 周平 東京産業機械第二部 第一課
	川北 洸人 静岡営業所
	丸山 真史 大阪産業機械第一部
	蛇石 真人 東京産業機械第二部 第二課
	窪田 健人 東京産業機械第二部 第一課
	高橋 史弥 機材部
	小関 徹 東北支店

#### ■ 新人賞

川北 洸人 静岡営業所
窪田 健人 東京産業機械第二部 第一課
吉澤 祥太 東京産業機械第二部 第一課
吉田 純 東京産業機械第二部 第一課
吉川 彰人 名古屋産業機械第一部 第二課
柴田 剛志 機材部

#### ■ 情報提供貢献賞

一位 富田 昌孝 マルカ・ベトナム
二位 河村 浩和 大阪産業機械第二部

## マルカ相互会本社開催

2015年度の本社相互会は、リッツカールトン大阪で11月7日(土)フランス料理、14日(土)中華料理の食事会を開催いたしました。どの料理も非常に美味しく、和やかな雰囲気の中美味しい料理とお酒を存分に堪能し終始和気あいあいとした食事会でした。



(フランス料理)



(中華料理)



# アジア NOW 2016年 アジアの展望

		タイ	インドネシア	マレーシア	フィリピン	台湾	上海	備考
GDP成長率 (%)	2015年	0.9%	5.1%	6.2%	6.1%	1.06%	6.5%	推定値
	2016年	2.9%	5.2%	6.2%	5.5%	2.32%	6.5%	予測値
物価上昇率 (%)	2015年	1.9%	6.0%	3.5%	4.5%	0.31%	2.4%	推定値
	2016年	▲0.9%	5.0%	3.5%	3.0%	0.84%	1.5%	予測値
為替相場 (対米ドル)	15/10/10	B36.19	Rp13,680	M\$4.25	P45.87	NT\$32.40	RMB6.350	1\$=119.99円
	15/11/10	B35.85	Rp13,595	M\$4.25	P47.15	NT\$32.84	RMB6.360	1\$=123.20円
	15/12/10	B35.93	Rp13,540	M\$4.25	P47.16	NT\$32.81	RMB6.480	1\$=121.55円
	今後の傾向	→	→	→	↘	↘	↗	
短期金利		1.50%	7.50%	6.25%	4.00%	4.00%	4.90%	
	今後の傾向	→	→	→	→	↘	↘	
失業率		0.90%	5.80%	3.10%	6.30%	3.90%	4.50%	

## マルカ駐在員からのコメント

東南アジア諸国連合(ASEAN)加盟10カ国で構成する経済共同体が2015年12月31日発足するにあたり、早くも課題が出始めている。

タイでは、燃料などの原材料費は下がっているのに人件費コストの膨張は続いている。タイでの採算悪化を食い止めようと、賃金の安い周辺国との分業を模索する企業が出てきているが、工場を周辺国へ移転したとしても物流輸送業務に関する各国の取り決めができていないことや通関手続きの煩雑さといった非関税障壁による物流コストの上昇という課題が出ている。共同体発足による域内関税がゼロになっても物流コストの課題が多く、ASEANが目指す単一の生産基地、消費市場の道のりは遠い。

2015年インドネシア経済は停滞していた。主因のひとつが政府予算の執行の遅れで、インフラ投資強化を掲げるジョコウィ大統領の経済政策が進んでいないことが指摘された。景気悪化の影響は自動車市場にも及び、2015年の4輪車販売は自動車工業会の当初予想より2割減の95~100万台程度の見込みとなる。

2016年は政府が進める一連の経済パッケージが着実に実行されれば、予想を上回る経済成長率が期待されるが、中国等新興国の成長鈍化、資源価格の一段の下落、外国からの資金調達力の低下等のリスクも懸念される。

日本政府観光局(JNTO)が発表した年初10カ月の訪日者数統計によると、マレーシアからの訪日者数は前年同期比18.2%増の21万5,700人となった。10月単月では、前年同月比18.7%プラスの2万8,500人となった。

JNTOによると、マレーシアの訪日者数は、10月として過去最高を記録した。リング安と原油安の継続が深刻化する中、エアアジアXの新千歳〜クアラルンプール線の新規就航と就航に併せたセールスプロモーション、9月に開催した旅行博「MATTAフェア」に併せた共同広告やメディア招聘による記事露出が必要増加に貢献した。

景気は拡大基調で推移すると見られる。まず総固定資本形成の高い伸びが続く見通し。

セブ国際空港の再開発をはじめとして、2016年度のインフラ設備への投資予算は前年度比約3割増加しており、公共投資の拡大が見込まれる。こうしたインフラ設備への投資が呼び水になることに加えて、6月に政権が発表した自動車メーカーや部品メーカーの新規投資に対する税額控除措置などを背景に民間投資も増加が見込まれる。

台湾での2016年の一大イベントと言えば、1月開催予定の総統選挙および(日本の国会議員にあたる)立法委員の選挙。特に総統選挙では民進党主席の蔡英文氏の当選が有力視されており、もし当選となると台湾史上初の女性総統の誕生になる。

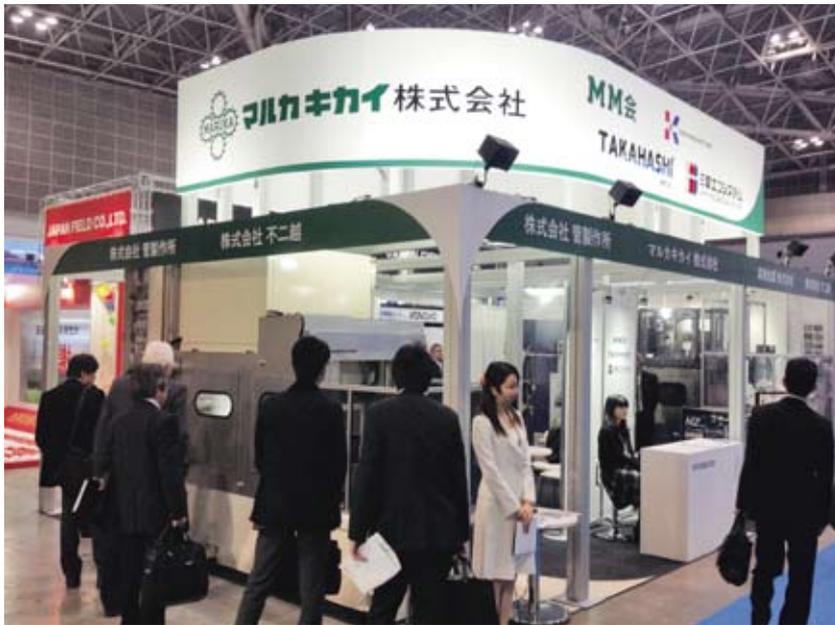
また立法委員選挙では現在過半数を占めている国民党の議席を民進党が逆転すると見られている。しかし台湾主権を主張する民進党による政権交代が起こった場合、対中関係がより不透明になるとの懸念もあり、政治・経済・文化面で大きな転換期を迎える可能性がある。

中国国内企業の今年の昇給に関する調査によると、中国企業の平均昇給率は7.6%となり、14年の昇給率から0.6ポイント鈍化した。景気減速などから賃上げに消極的な企業が増えたためとみられる。

各政府は経済の減速にともない、企業の体力を考慮し、賃上げペースを抑制する方針を示している。今年は賃金ガイドラインを発表した地域のほとんどが、昇給率の基準ラインを前年並みか前年よりも低く設定した。

多くの企業が昇給に慎重であり、来年も昇給率は小幅ながら減少すると指摘。来年の昇給率を0.3ポイント鈍化の7.3%と予想している。

# 2015 洗浄総合展に出展しました



当社は12月2日(水)～12月4日(金)に東京ビックサイトにて、MM会(優れた専門技術を有するメーカー様とサービス会社の会)の洗浄機メーカー、高橋金属(株)様、(株)管製作所様、切粉破碎機及び圧縮機の三愛エコシステム(株)様、ロボットの(株)不二越様と共同ブースで洗浄総合展に出展しました。

特徴は、洗浄工程の自動化で、搬送、及びエアブロー工程をロボットで行う事により、人件費の削減及びサ

イクルタイム短縮が見込まれます。ブースではデモも行い、沢山の方に見て頂き、連日大盛況で幕を閉じました。

共同出展して頂きましたメーカー様、ご協力頂いた方々にはこの誌面をお借りし厚く御礼申し上げます。ブースに来訪いただいた既存ユーザー様や、新規ユーザー様へ1件でも多く受注へと繋いでまいります。

東京産業機械第一部 松崎友樹 記



## ジャパンレンタル(株) 日本最大の超大型高所作業車新規導入!!

フィンランドブロント社製Skylift S56XRが、関東以北に初めて導入とされました。特徴は最大床高54m、最大作業半径37.5m、バケット最大許容荷重600kgs。54mの高さはもちろん37.5mという最大作業半径の特徴をいかすことにより高速道路・橋梁等の床板補強・点検工事及び工場構内での保守点検作業、今迄障害物等で近付けなかった作業も当機種を利用する事で可能となり、高所作業の幅が大きく広がります。

又、高所作業車構造規格に適合しながら、高速道路は自由に走行可能な新規格車に架装(車両総重量25ト未満)の為、全国の需要に対応できます。

お問い合わせは営業部 TEL.044-288-5323



(川崎大師での安全祈願)



# 今年は 当り年です!!



飯田 邦彦

管理本部長

会社の創立10年後に生まれ、入社後は会社の創立35周年以降のアニバーサリーを経験することができました。年の始めにあたり、会社の大きな周年記念日を輝かしい業績で迎えられるよう、少しでも貢献したいと望むとともに、大きな記念日をまた迎えられる幸せを感じています。



中村 伸志

内部監査室 課長

5回目の年男を迎えました。入社当時を思い出し、時の経つ速さを改めて感じます。営業、海外駐在、業務とさまざまな経験をさせて頂き、いろいろな方のサポートでここまでやってこれました。新たな目標「510」の好スタートを切る年として、気持ちを新たに努力していきます。



岡村 慶太

東京建設機械部長

マルカキカイに2003年に中途入社し、もう少しで13年目を迎えます。早いものであつという間でしたが色々なことを学ばさせて頂き、自分自身成長させて頂いたと思っております。これも偏に取引先様、メーカー様、社内の皆様方のご支援があったおかげだと感謝している次第です。まだまだ至らない点があるかとは思いますが精一杯努力し、日々精進して参ります。今年も変わらぬご支援受け賜わりたく宜しくお願い致します。



岩崎 訓之

マルカ・エクスポート・タイ社 営業部長

マルカキカイへ入社後にタイ駐在となり、1年半が経ちました。タイでは主に自動車部品の調達供給を行っていますが、当初の手探り状態からようやく安定した取扱いが出来るようになりました。今年は当り年、また創立70周年を迎えますので、キャンペーンスローガンのもと会社に貢献出来るよう励んで参ります。本年も宜しくお願い致します。



大戸 康平

名古屋産業機械第一部 第二課長

2003年に入社し、名古屋に約2年、岡山に約10年、2015年6月に名古屋に戻ってきました。マルカ創立70周年を迎える今年、当り年ということもあり飛躍できるよう日々努力していきます。



藪内 利文

東京産業機械第一部

お客様と上司に教育して頂き、中途入社から2年が経ちました。大きな設備計画のお話も引き合いとして、頂けるようになりました。今後とも、ご指導の程、よろしくお願ひいたします。当り年ということで、良い方向になると信じ、大胆に活動したいですね。体重が2年で10kg増なので、今年は、かっこいいパパと呼ばれるよう走ります!



## 久米 洋平

機材部

マルカキカイに入社してあっという間に1年が経ちました。この1年を振り返り油圧の技術者としてまだまだ力が足りていないと痛感しており、さらなる技術のレベルアップのために学ばなければいけないことがたくさんあります。マルカキカイの70周年にあたり輝かしい年にするようなんでも前向きに挑戦していこうと思います。



## 川北 洸人

静岡営業所

入社してから早1年半過ぎ、「当たり年」を迎えます。これまで色々な人に支えられて頂き、今に至ることができていると思います。2016年が「当たり年」となるよう精進していきたいと思います。



## 木村 健吾

大阪産業機械第二部 第三課

当たり年を迎え2年目に突入していきます。十分の力を発揮するために十二分に動きます。ご指導のほど何卒宜しくお願い致します!!



## 坪内 明広

総務部 人事課

入社して9か月が経過し、本当に時間が過ぎるのは早いと痛感します。まだまだできないことばかりですが、少しでも成長して、2年目を迎える事ができる様に努力していきたいと思います。今年もよろしくお願い致します。



## 仲宗根 大樹

機材部

入社から9か月が過ぎ、当たり年を迎えることとなりました。まだまだ自分の未熟さを痛感する毎日です。一日でも早く会社に貢献できるビジネスマンへと成長できるよう、精進して参ります。



## 長谷場 好輝

名古屋産業機械第二部 第二課

入社して9ヶ月、周囲の方々から助けを頂きながら当たり年を迎えることが出来ました。今年マルカ創立70周年と大事な一年だと思います。私にとっても飛躍の一年にしていくよう精進して参ります。



## 井ノ上 絢可

国際営業部 海外業務課

今年、当たり年を迎えることになりました。入社してからあっという間の9ヶ月でしたが、周りの方々に支えられながら多くのことを学ばせて頂いています。今年は、この学びが実を結ぶよう、日々精進していきます。



# 2016年建機セールスキャンペーン展開中

## 第30回マルカツアー ドイツ建設機械見本市(BAUMA展)に決定!

マルカツアー2016年度が決定致しました。マルカツアーは回を重ね、今回で記念すべき30回となりました。一方、マルカキカイも創立70周年の記念すべき年となります。ここに至るには偏に、皆様のご愛顧の賜であると衷心より感謝申し上げる次第でございます。今回のツアーはドイツ建設機械見本市とイタリア(アマルフィー、ポンペイ、ローマ)見学を企画いたしました。建設機械見本市をご視察されない皆様には、ドイツではノイシュバンシュタイン城とリンダーホーフ城観光をご用意いたしております。最新の建設機械の状況と、歴史あるドイツ、イタリアを

お楽しみいただくと共に、今回もパーティー等、幅広いおもてなしをご準備いたしております。30回という記念のツアーでございます。従来以上に、皆様にご満足いただけるようマルカスタッフ一同がんばります。

我々業界を取り巻く環境もアベノミクス、東京オリンピック需要と、ようやく浮上の兆しが見えてまいりました。2016年セールスキャンペーン展開中のこの機会にコベルククレーン製品、基礎機械製品を始めとした各種製品の御下命を賜り、マルカツアーにご参加下さいますようお願いをいたしますとともに、ご案内を申し上げます。



お問い合わせは

**マルカキカイ株式会社**

本社・支店の建設機械部へ

大阪建設機械部 TEL.072(621)3373 東北支店 TEL.022(288)7191  
東京建設機械部 TEL.03(3808)1551 福岡支店 TEL.092(503)5871